COSY Inc

COSY Print Job Monitor

プリンタ監視

ネットワーク・ローカルプリンタ 印刷ジョブのトラッキング、監査、管理、制御

Standard Edition

Premium Edition

Client Billing Edition

管理者マニュアル

開発元 COSY Inc

http://www.pjmonitor.com

目次

Print Job Monitor 13 概要 3
Standard と Premium と Client Billing Edition 6
ライセンス・ご購入・登録について 7
アクティベーション 7
Print Job Monitor 13 --- サンプルネットワーク図 10
ネットワーク例 10
プリンタの接続形態 10
インストール 12
Print Job Monitor 起動 13
印刷ジョブレポート 14
メニュー 15
Print Job Monitor 13 --- 設定 17
プリンタ 17
ジョブ 20
ユーザ/グループ 22
ポリシー 23
エージェント 24
エージェント側ポップアップ画面 28
Print Job Monitor 13 --- 印刷待ちジョブ 31
Print Job Monitor 13 --- 削除済みジョブ 33
Print Job Monitor 13 --- 印刷済みジョブ 34
Print Job Report 35
よくある質問 39

Print Job Monitor 13 概要

COSY Print Job Monitor

ネットワーク･ローカルプリンタ 印刷ジョブのトラッキング、監査、管理、制御

Print Job Monitor 13 は、ネットワークプリンタやローカルプリンタに出力した印刷コマンドのトラッキング、監査、 管理、制御、認証や課金を行うことができるパワフルなツールです。いつ、誰が、どのＰＣから、何を、何枚、どのプリンタで印刷したのか、すべての記録を残せます。

■ マルチプリンタを集中管理

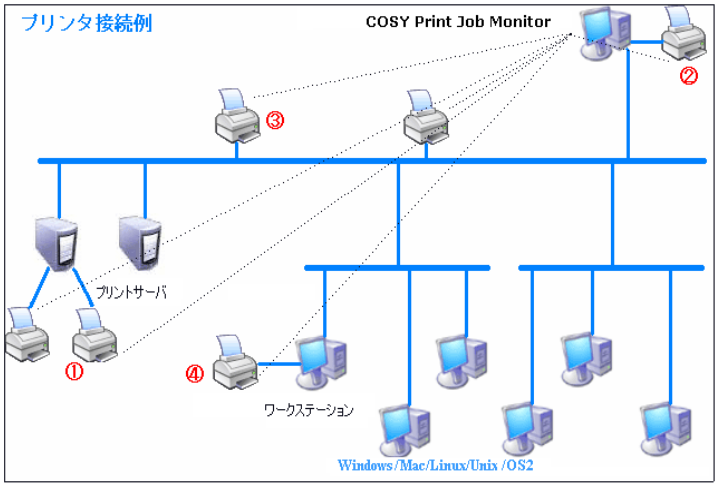
Print Job Monitor 13 は、 使用者の名前、コンピュータ名、ドキュメント名、ページ数、カラー、両面、コスト、用紙サイズ、印刷日時、ステータス、印刷プリンタ名、などの印刷ジョブの詳細情報を記録します。

また、トータル印刷枚数、ドキュメント名、ユーザ名で印刷ジョブを自動的に制限することができます。その印刷ジョブを実行したユーザにポップアップメッセージを送信することもできます。

■ パワフルな監視エンジン

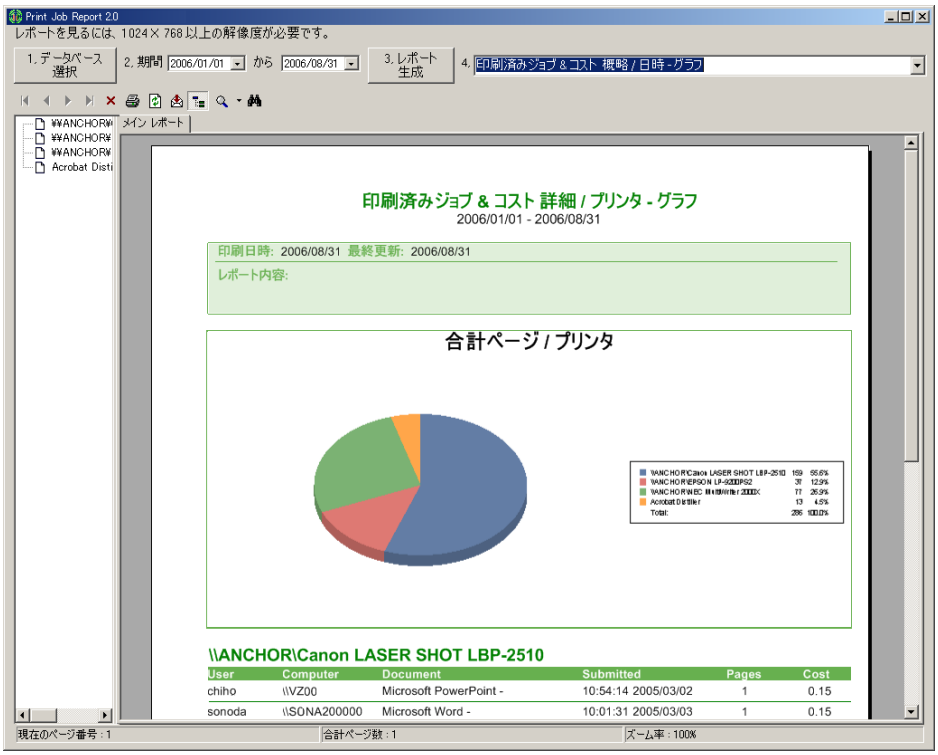
監視対象プリンタが接続されているプリンタサーバや、ネットワークに直接接続されているプリンタなどに新たなエージェントソフトをインストールする必要は一切ありません。

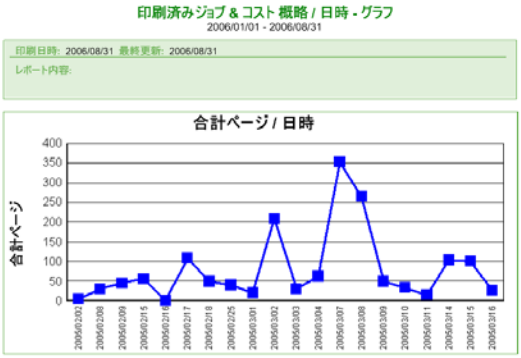
※ローカル接続プリンタの監視、認証にはエージェントプログラムのインストールが必要です。

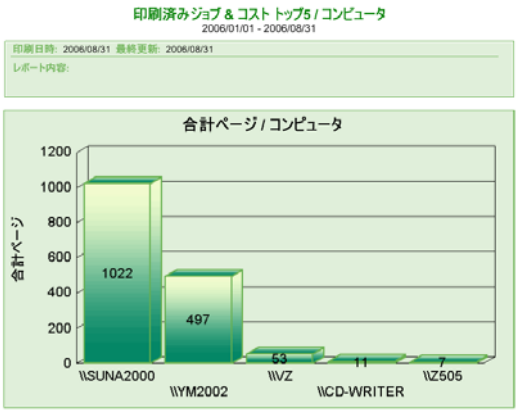


■ レポートとログ

Print Job Monitor 11 は、94 種類のレポートフォームを持っています。 54 種類のデフォルトレポートと、40 種類のカスタマイズ可能なレポートがあります。







■ エクスポート

Print Job Monitor は、印刷ジョブのデータを Excel, HTML, テキスト形式でエクスポートすることができます。また Print Job Monitor は、印刷ジョブデータを Microsoft Access / SQL 形式でファイル保存しますので、他のアプリケーションとのインテグレーションも容易に可能です。

■ GUI 管理ツール

Print Job Monitor 11 は、 リアルタイムに印刷された合計ジョブ数、合計ページ数、合計金額を表示できます。

【注意】エージェント機能は Client Billing Edition と Premium Edition のみ有効です。

概要

● Print Job Monitor 13 は、ローカルや ネットワークのプリンタ の印刷ジョブのトラッキング、監査、 管理、制御を行うことができるパワフルなツールです。 エージェントのインストールでプリンタサーバの無いプリンタの監視も可能です。

● Print Job Monitor 13 は、94 種類のレポートフォームを持っています。 54 種類のデフォルトレポートと、40 種類のカスタマイズ可能なレポートがあります。

● Print Job Monitor 13 は、 使用者の名前、コンピュータ名、ドキュメント名、ページ数、カラー、両面、コスト、用紙サイズ、印刷日時、ステータス、印刷プリンタ名、などの印刷ジョブの詳細情報を記録します。

● Print Job Monitor 13 は、 ユーザへの確認、認証、明細表示を行えます。また、トータル印刷枚数、ユーザごとの残高、ドキュメント名、コンピュータ名、ユーザ名で印刷ジョブを自動的に制限することができます。またその印刷ジョブを実行したユーザにポップアップメッセージを送信します。

● Print Job Monitor 13 は、 カラー印刷、両面印刷、用紙サイズに基づいて課金することができます。

● Print Job Monitor 13 は、モニタ対象プリンタに出力された印刷ジョブを、一時停止、再開、再印刷したり、複数の印刷ジョブをまとめてキャンセルしたりすることができます。

● Print Job Monitor 13 は、ユーザが設定した時間にすべての印刷ジョブを自動的にキャンセルすることができます。また、一定時間以上の印刷待ちジョブをキャンセルす

ることができます。

● Print Job Monitor 13 は、ユーザが設定した期間で印刷済みジョブや削除ジョブを表示することができます。

● Print Job Monitor 13 は、 リアルタイムに印刷された合計ジョブ数、合計ページ数、合計金額を表示できます。

● Print Job Monitor 13 は、プリンタフォルダに簡単にアクセスできます。

● Print Job Monitor 13 は、印刷ジョブのデータを Excel, HTML, テキスト形式でエクスポートすることができます。

● Print Job Monitor 13 は、印刷ジョブデータを Microsoft Access & SQL 形式でファイル保存しますので、他のアプリケーションとのインテグレーションも容易に可能です。

● Print Job Monitor 13 は、Windows の上で動作します。。

Standard と Premium と Client Billing Edition

Print Job Monitor 13 には、Client Billing Edition と Premium Edition と Standard Edition の 3 種類があります。

Standard Edition では、印刷ジョブのトラッキング、監査、管理、制御ができます。加えて、Client Billing Edition と Premium Edition では、エージェントプログラムをワークステーション側にインストールすることで、印刷ジョブの通知、認証、課金、プリントサーバ無し環境でのモニタリング、ローカルプリンタのモニタリングが可能になります。

ライセンス・ご購入・登録について

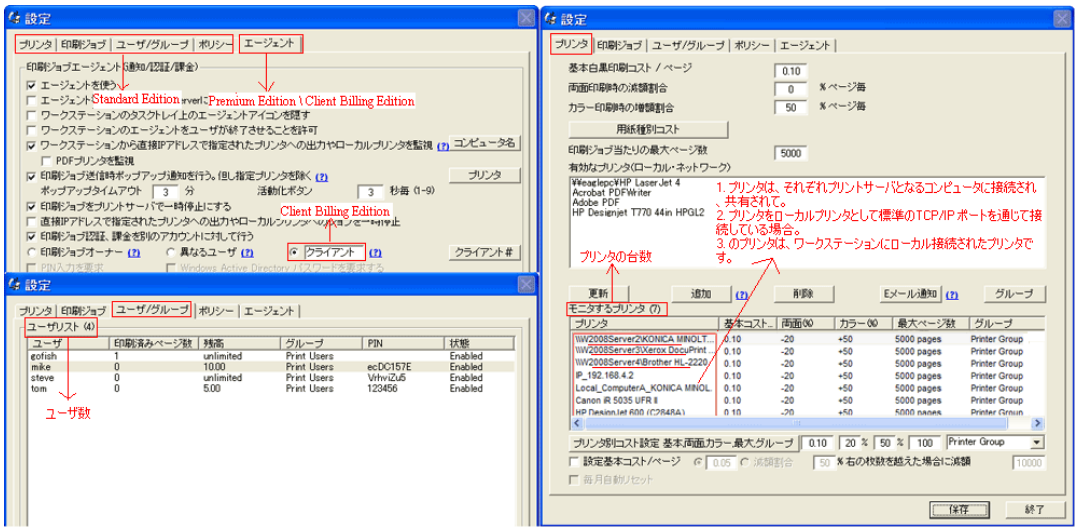
Print Job Monitor 13 は 30 日間のお試し期間の後継続使用される場合はご購入いただく必要があります。ご用意の上、弊社 WEB ページにアクセスし

http://www.pjmonitor.com/

ライセンス種類は、監視対象のプリンタの台数とプリントサーバ数、ユーザ数により分かれています。1 ライセンスで 1 台のコンピュータにだけインストールできます。

ライセンスの選択方法

Print Job Monitor 13 には、Client Billing Edition と Premium Edition と Standard Edition の 3 種類があります。Standard Edition では、印刷ジョブのトラッキング、監査、管理、制御ができます。加えて、Client Billing Edition と Premium Edition では、エージェントプログラムをワークステーション側にインストールすることで、印刷ジョブの通知、認証、課金、プリントサーバ無し環境でのモニタリング、ローカルプリンタのモニタリングが可能になります。



アクティベーション

Print Job Monitor のご購入いただいたライセンスを有効にするには、アクティベーションする必要があります。

ライセンスコード申請

ご用意の上、弊社 WEB ページにアクセスし

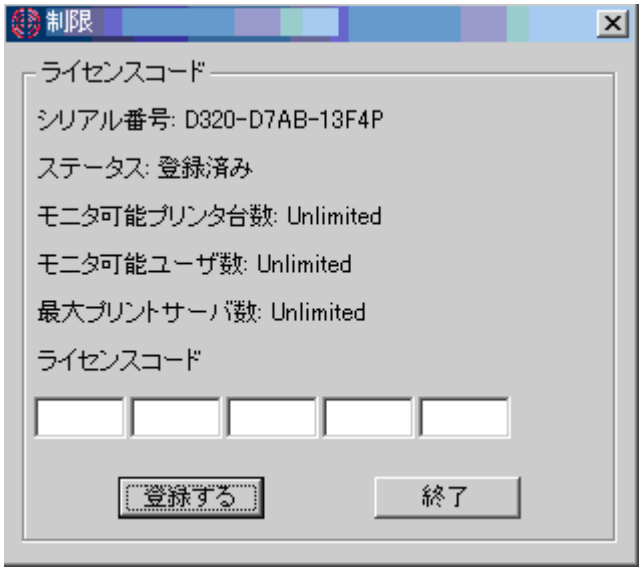
http://www.pjmonitor.com/

尚、ライセンスコードは E メールにてお届けします。通常 2 営業日以内にご連絡させていただきます。

登録

ライセンスキーの登録はメニューの[ライセンス]-[登録]を実行して登録してください。

ライセンスのステータス、モニタ可能台数などの情報が表示されますので、正しいかご確認ください。


制限
ライセンスコード
シリアル番号: D320-D7AB-13F4P
ステータス: 登録済み
モニタ可能プリンタ台数: Unlimited
モニタ可能ユーザ数: Unlimited
最大プリントサーバ数: Unlimited
ライセンスコード
登録する
終了

Print Job Monitor 13 --- サンプルネットワーク図

ネットワーク例

インストールするネットワーク環境例を示します。

Print Job Monitor 13 をインストールするには、インストールするコンピュータ上の管理者権限が必要です。また、モニタ対象となるすべてのプリンタを制御するための管理者権限も必要となります。

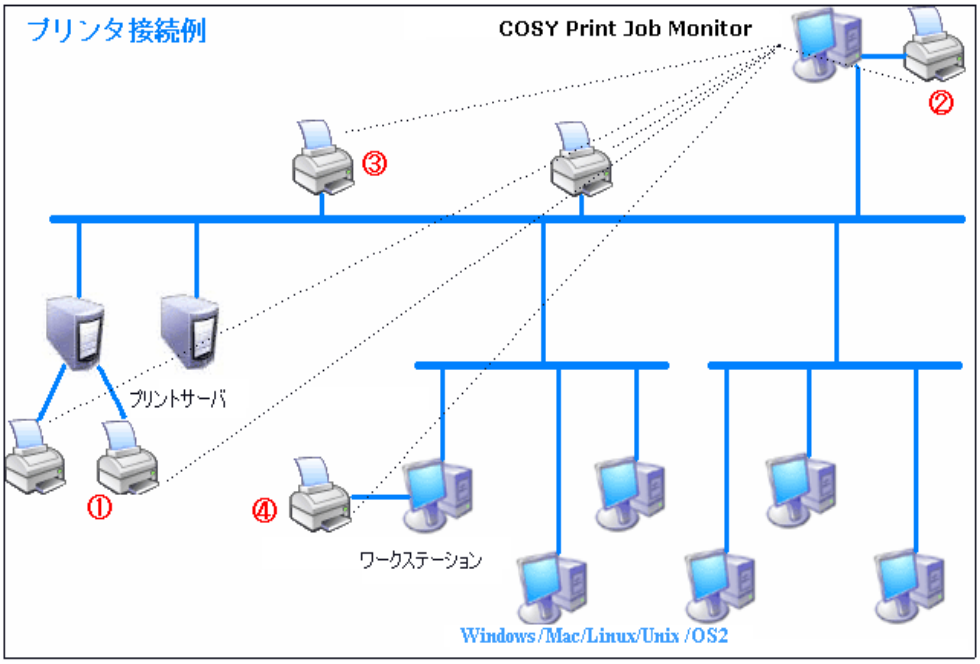
また、このプログラムを起動するユーザアカウントはインストールしたときのユーザアカウントを使う必要があります。

【注意】エージェント機能は Client Billing Edition と Premium Edition のみ有効です。

プリンタの接続形態

- プリンタサーバに接続した共用プリンタ（USB、LPT、RS-232C、TCP/IP 接続など）
- ワークステーションに接続したプリンタ（USB、LPT 接続など）
- プリンタサーバ無しで I ネットワークに直接接続されたプリンタ（TCP/IP 接続）

これらのプリンタ接続形態の中で、プリンタサーバを経由した印刷ジョブ以外を監視対象にするには、エージェントプログラムをワークステーション側にインストールする必要があります。



ここでは、4 種類の印刷環境を元に例を示します。環境によってはこれらを混在させることになります。

Option 1: プリンタサーバでないコンピュータへインストール

既に、ネットワークにプリンタサーバが存在している場合は、Print Job Monitor をインストールしたコンピュータから使えるプリンタとしてそのプリンタサーバのプリンタを追加します。（例：¥¥プリンタサーバ名¥共用プリンタ名）

※プリンタの追加ウィザードで'プリンタの追加'を行います。つまり、Print Job Monitor をインストールイしているコンピュータからそのプリンタが使える状態にするということです。

Print Job Monitor の「設定－プリンタ」を開き、「有効なプリンタ」を「モニタするプリンタ」に追加します。これだけで、ワークステーションから送られた印刷ジョブをトラッキング、制御できます。この Option1 の設定は、サーバ側、ワークステーション側どちらの現状のネットワーク設定も何ら変更することはありません。

Option 2: プリンタサーバへインストール

既に、ネットワークにプリンタサーバが存在している場合は、そのコンピュータに Print Job Monitor をインストールできます。

Print Job Monitor の「設定－プリンタ」を開き、「有効なプリンタ」を「モニタするプリンタ」に追加します。これだけで、ワークステーションから送られた印刷ジョブをトラッキング、制御できます。この Option2 の設定は、サーバ側、ワークステーション側どちらの現状のネットワーク設定も何ら変更することはありません。

Option 3: 既存プリンタサーバが無い場合

現状ネットワークにプリンタサーバが存在しない場合は、次の Option4 で示すエージェントプログラムを導入するか、プリンタサーバとして機能するようローカルプリンタが接続されたコンピュータ設定を変更します。ローカルプリンタをネットワーク上の共用プリンタとし、Print Job Monitor の「モニタするプリンタ」に追加します。

ワークステーション側では、この共用プリンタを「プリンタの追加」ウィザードで追加します。

【注意】 IP アドレスを持ったネットワーク対応プリンタが直接ネットワークに接続されている場合でも、いずれかのコンピュータが標準の TCP/IP ポートを通して印刷データをスプールしている場合はプリンタサーバとみなします。

Option 4: エージェントプログラム導入の必要がある 5 つのシナリオの場合

Scenario1:

プリンタサーバが無く、IP アドレスを持ったネットワーク対応プリンタが直接ネットワ

ークに接続されている場合、Print Job Agent をすべてのワークステーションにインストールする必要があります。

Scenario2:

ワークステーションにローカル接続されたプリンタをモニタ対象にしたい場合は、それらのプリンタが接続されているワークステーションに、Print Job Agent をインストールする必要があります。

Scenario3:

印刷ジョブの課金のため、実際に印刷される前に、ユーザへ発行されたコードの入力確認を行いたい場合、必要なワークステーションに、Print Job Agent をインストールする必要があります。

Scenario4:

印刷ジョブの実行前に、ユーザへ毎回確認のメッセージを出力したい場合、必要なワークステーションに、Print Job Agent をインストールする必要があります。

Scenario5:

印刷ジョブの実行前に、ユーザへユーザ名や PIN 番号の入力を求めたい場合、Print Job Agent をインストールする必要があります。このシナリオでは、すべてのユーザが同一の LOGIN アカウントを使っている場合に有効です。

【注意】 エージェントプログラムを使う場合は必ず「設定－エージェント」の「エージェントを使う」オプションを ON にしてください。

ワークステーションローカル接続やネットワーク直接接続のプリンタは自動的に「モニタするプリンタ」に追加されます。

インストール

インストール CD を挿入した場合は自動的にメニューが起動します。お試しなどでファイルをダウンロードした場合はそれをダブルクリックして解凍することで、自動的にメニューが起動します。

Print Job Monitor のインストールには、3 種類のプログラムがあります。

ソフト名	Print Job Monitor	Print Job Report	Print Job Agent
機能	プリンタ監視プログラム本	レポート作成ツール	ワークステーション側エージェン

	体		トプログラム
導入先	監視用コンピュータ	任意	クライアント用コンピュータ
必要性	必須	任意	必要に応じて
説明	ネットワーク上の印刷ジョブを監視し、データベースファイルに記録します。	データベースを各種グラフや表のレポートにします。	ワークステーション側での監視が必要なネットワーク構成、目的がある場合に必要です。
OS	Window		
CPU	300MHz 以上		
メモリ	256MB 以上		
HD 容量	100MB 以上	40MB 以上	2MB 以上

初めに「Print Job Monitor」を選択してください。「開く」をクリックすればインストーラが起動します。 インストール中はインストーラの指示に従ってください。

レポートツールを使うのであれば続いて「Print Job Report」を選択して「開く」をクリックし、インストールします。

この Print Job Report には、Microsoft .NET Framework、 Windows2000 をお使いならば、Microsoft Data Access Components (MDAC) 2.6 SP2 が必要ですので、そちらも合わせてインストールしてください。

エージェントを使うのであれば、ワークステーション側に「Print Job Agent」をインストールします。エージェントの起動は自動的に行われますが、初めて起動したときに Print Job Monitor の IP アドレスまたはコンピュータ名を入力する必要があります。入力指示に従って設定します。

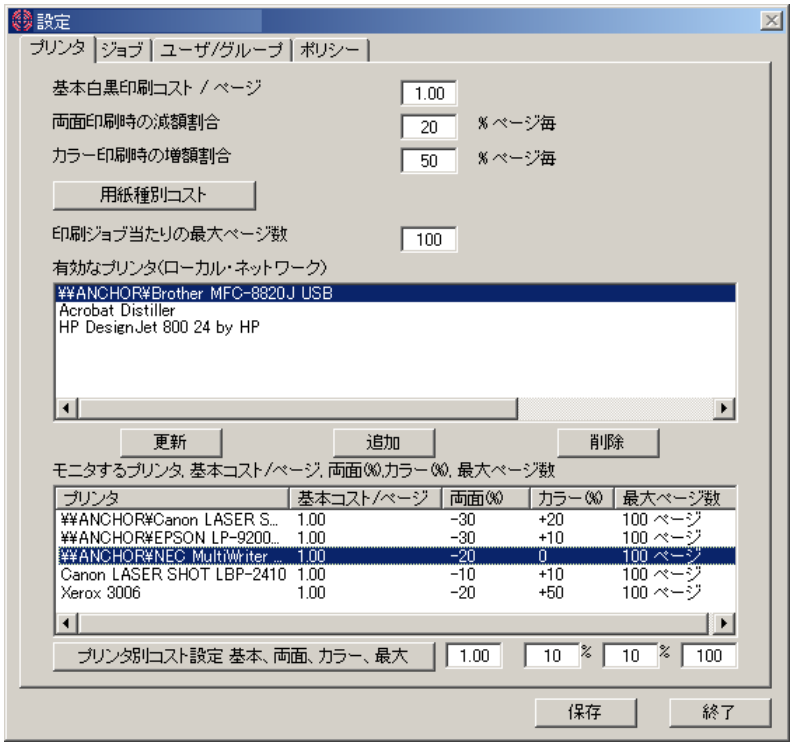
インストールの詳細は、このマニュアルの「よくある質問」の 2 番 をご覧ください。

Print Job Monitor 起動

メニューから「印刷ジョブ」－「設定」を実行します。

プリンタのページにインストールしたコンピュータから使える「有効なプリンタ」が一覧表示されます。

モニタしたいプリンタを選択して「追加」をクリックします。「モニタするプリンタ」リストに移動したことを確認してください。



「保存」「終了」をクリックします。

これで、設定したプリンタのモニタが開始されました。対象のプリンタで印刷してみてください。Print Job Monitor のリスト画面左にある「印刷ジョブ」を展開して「印刷済みジョブ」をクリックします。

今印刷したジョブがリストに記録されていることを確認してください。

その他、エージェントを使ったモニタ、認証などは設定の説明を参照にしてください。

【注意】 インストールするユーザアカウント名は、管理者権限が必要です。また、そのアカウントでプログラムを駆動してください。サービスとして起動する際のアカウントもインストールしたユーザアカウントを登録してください。

印刷ジョブレポート

記録した印刷ジョブをレポートの形で表示するには、Print Job Report を起動します。このマニュアルの Print Job Report の該当覧を参照してください。

メニュー

印刷ジョブ

名前を付けて保存	印刷ジョブを保存します。MS-EXCEL、HTML、テキスト形式が選択できます。
印刷	印刷ジョブをリスト形式で印刷します。
すべて選択	リストの全項目を選択します。
プリンタ状態	Windows のプリンタプロパティを呼びます。
レポート更新	データベースファイルからレポートを生成できるよう更新します。モニタ画面で自動リフレッシュされている場合はレポート更新の必要はありません。
バックアップ/リセット	任意のタイミングでバックアップファイルを生成します。このメニューは初期状態では表示されません。必要な場合はインストールフォルダの config フォルダ内の setdb ファイルを削除後再起動してください。
データベース結合	指定したデータベースファイルを１つに結合します。結合することでレポートをまとめて見ることが可能です。
レポート起動	Print Job Report を起動します。
設定	設定ダイアログボックスを表示します。
終了	Print Job Monitor を終了します。

ドキュメント

一時停止	選択した印刷ジョブを一時停止します。
再開	一時停止した印刷ジョブの印刷を再開します。
再印刷	選択した印刷ジョブを再印刷します。
キャンセル	選択した印刷ジョブをキャンセルします。
すべてキャンセル	すべての印刷ジョブをキャンセルします。

表示

ツールバー	ツールバー表示を切り替えます。
ステータスバー	ステータスバー表示を切り替えます。
リフレッシュ	画面をリフレッシュします。

ツール

Print Job Monitor サービスインストール	Print Job Monitor をサービスとして起動するよう登録します。サービス起動は管理者権限のあるユーザアカウントに変更してください。

Print Job Monitor サービスアンインストール	サービスとして登録された Print Job Monitor を削除します。

ヘルプ

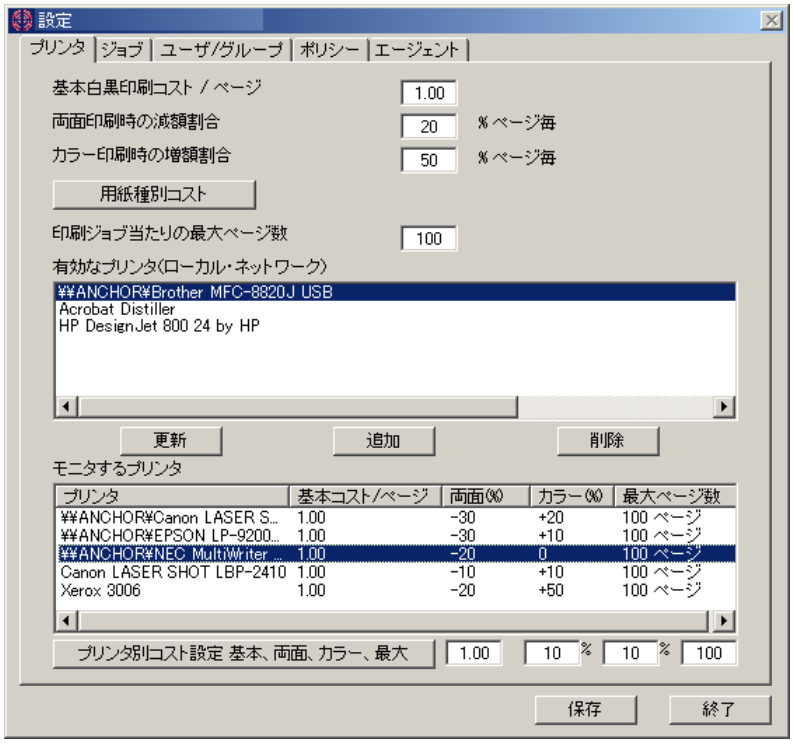
ヘルプ	オンラインヘルプを表示します。
ライセンスー取得	ライセンス購入、アクティベーションの案内サイトへ接続します。
ライセンスー登録	取得したライセンスコードを入力します。
バージョン情報	バージョン情報を表示します。

Print Job Monitor 13 --- 設定

【注意】エージェント機能は Client Billing Edition と Premium Edition のみ有効です。

【注意】変更を保存する場合は必ず[保存]ボタンをクリックしてください。

プリンタ



基本白黒印刷コスト/ページ

ページごとの基本コストを設定します。

両面印刷時の減額割合

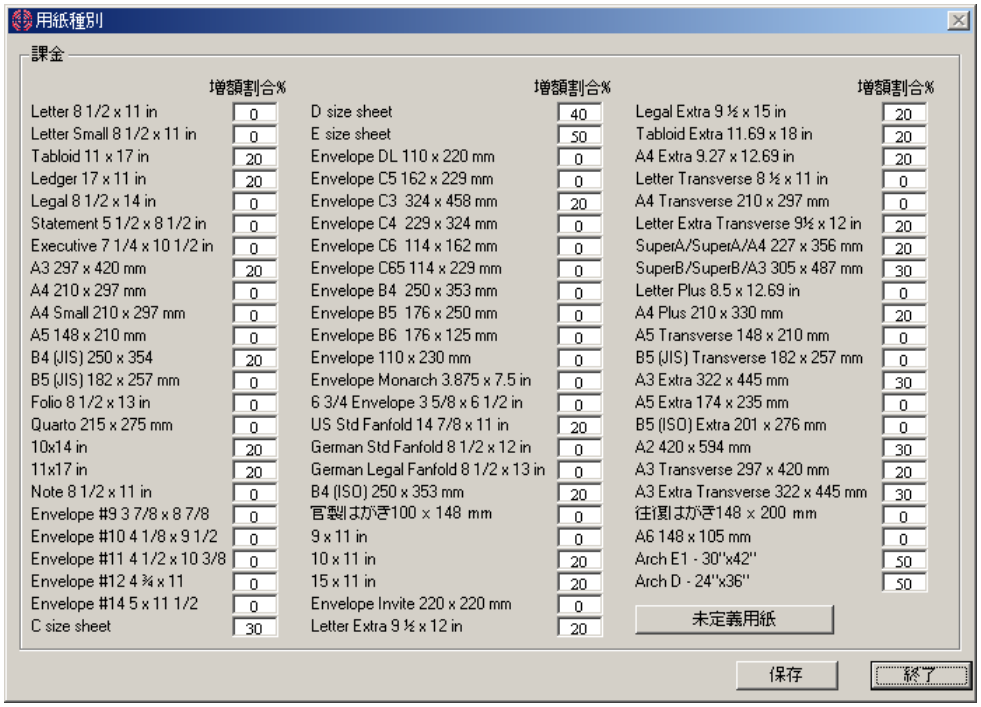
両面印刷したときにかかるコストを１ページごとの減額割合で指定します。

カラー印刷時の増額割合

カラー印刷したときにかかるコストを１ページごとの増額割合で指定します。

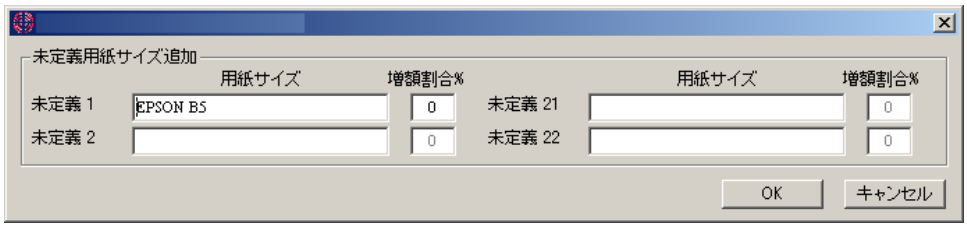
用紙種別コスト

用紙種別ごとにかかるコストを１ページごとの増額割合で指定します。減額はマイナスを付けて指定します。ここに無い用紙サイズが指定されたときは’未定義’と表示され、基本設定コストで計算されます。



【注意】PostScript プリンタなど一部のプリンタで独自のコードを使っている場合は正しく用紙サイズを認識しない場合があります。

未定義の用紙サイズを認識させるには、「未定義用紙」をクリックして「未定義用紙サイズ追加」を行ってください。



印刷ジョブ当りの最大ページ数

印刷ジョブの最大ページ数を設定します。これを越えるページ数の印刷はポリシー設定に従って処理されます。

有効なプリンタリスト

有効なプリンタリストには、このプログラムを走らせている PC から利用できるすべてのプリンタがリストされます。Ctrl キーを押したままマウス左クリックすることで複数のプリンタをまとめて選択することができます。

【注意】モニタするプリンタがここに表示されていない場合は、Windows の[コントロールパネル]-[プリンタ]からプリンタを追加してください。

追加

選択しているプリンタをモニタするプリンタのリストに加えます。

モニタするプリンタ

モニタ対象のプリンタのリストが表示されます。Ctrl キーを押したままマウス左クリックすることで複数のプリンタをまとめて選択することができます。

ここにリストされたプリンタのステータスが'ready'で、管理者がアドミニストレータの権限をもっていることを確認してください。

プリンタ名の後に、基本コスト、両面、カラー印刷時の増減割合設定の値が表示されます。

削除

選択されているプリンタをモニタするプリンタのリストから削除します。

更新

有効なプリンタリストを更新します。

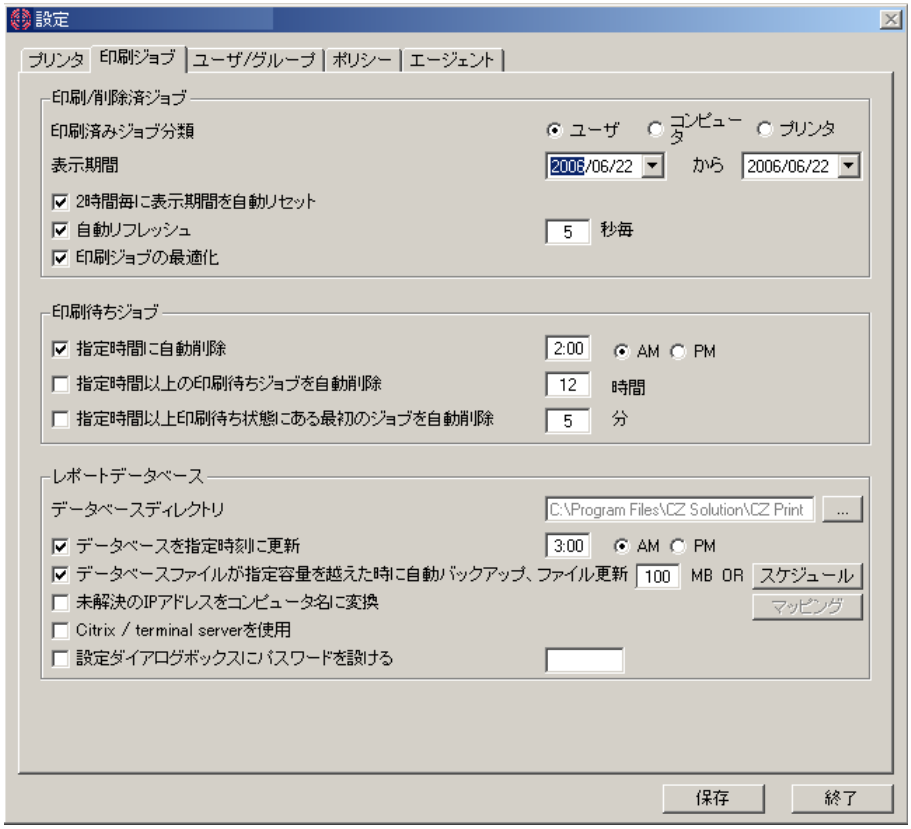
プリンタ別コスト設定

選択したプリンタのコスト設定を個別に変更できます。変更するプリンタを選択し、値を修正した後でボタンをクリックしてください。

保存

変更内容は保存ボタンをクリックすることで保存されます。

ジョブ



印刷済みジョブ分類

印刷済みジョブを、ユーザ、コンピュータ、プリンタ、毎に分類して表示します。

表示期間

指定された期間の印刷済み、印刷待ち、削除済みジョブを表示します。初期値は’本日’分だけの表示です。

2 時間毎に表示期間を自動リセット

表示期間を変更後 2 時間で当日のみの初期設定に戻します。

自動リフレッシュ

ジョブリストを指定時間ごとに自動的に更新します。

印刷ジョブの最適化

ジョブリストが 2 重にカウントされる場合などは、チェックを OFF します。

指定時間に自動削除

指定時間に自動的に印刷待ちジョブを削除します。初期値は午前 2 時です。

指定時間以上の印刷待ちジョブを自動削除

指定時間以上印刷待ち状態なっているジョブを削除します。

指定時間以上印刷待ち状態にある最初のジョブを自動削除

指定時間以上印刷待ち状態になっているプリンタ毎の一番古いジョブを自動的に削除します。

データベースディレクトリ

データベースファイルを置くフォルダを変更します。以前のデータベースファイルがコピーされます。

データベースを指定時刻に更新

レポート生成のためのデータベースを自動的に更新します。初期値は午前 3 時です。Print Job Monitor をサービスとして動作しているときや、モニタ画面の自動リフレッシュを指定していない場合は、レポートを作成する前にデータベースを更新する必要があります。

データベースファイルが指定容量を越えたときに自動バックアップ

データベースファイルが指定容量を越えたときにファイルを分割して新たなバックアップデータベースファイルを生成します。

(例. C:¥Program Files¥COSY Inc¥Print Job Monitor¥Backup¥03302005.mdb)

また、スケジュール設定することも可能です。午前 0 時を境にします。マンスリー設定では毎月 1 日午前 0 時に機能します。

未解決の IP アドレスをコンピュータ名に変換

モニタ画面上コンピュータ名が IP アドレスで表示されてしまう場合はネットワーク内で名前解決が出来ない場合です。その際マッピングで指定されたコンピュータ名を代わりに表示できます。

Citrix/terminal server を使用

Citrix/terminal server を使用している時にチェックを ON にしてください。

設定ダイアログボックスにパスワードを設ける

設定ダイアログボックスにパスワードを設定します。英数字 8 文字までが使えます。

ユーザ/グループ

ユーザごとの残高、グループ、PIN、印刷許可設定を行うことができます。ユーザ設定を行わない場合は、印刷ジョブを感知した時点で自動的にユーザが追加されます。またデフォルトでは、[unlimited]となり、残高による印刷制限は機能しません。ユーザのステータスでは、「Disabled」にすることで、そのユーザからの印刷を禁止できます。印刷実行時に認証を行いたい場合は、PIN を設定します。この場合、ワークステーションにエージェントプログラムをインストールする必要があります。

印刷制限を行うときには、ユーザ名を登録する必要があります。[インポート]ボタンをクリックすることで、ネットワークドメイン/コンピュータに登録されているユーザ名をまとめて登録することができます。ファイルからは CSV 形式でユーザリストをインポートできます。また[エキスポート]でエクセル、CSV、HTML、テキスト形式でユーザのリストを出力することができます。

グループ設定はポリシーの残高を同じ値でリセットする単位として使います。

【注意】

※残高とは、印刷にかかった積み上げコストを初期値から引いた値です。

※PIN とは、個人認識番号で、エージェントの設定で暗証番号のように使います。6 文字までの数字、ASCII 文字が使えます。

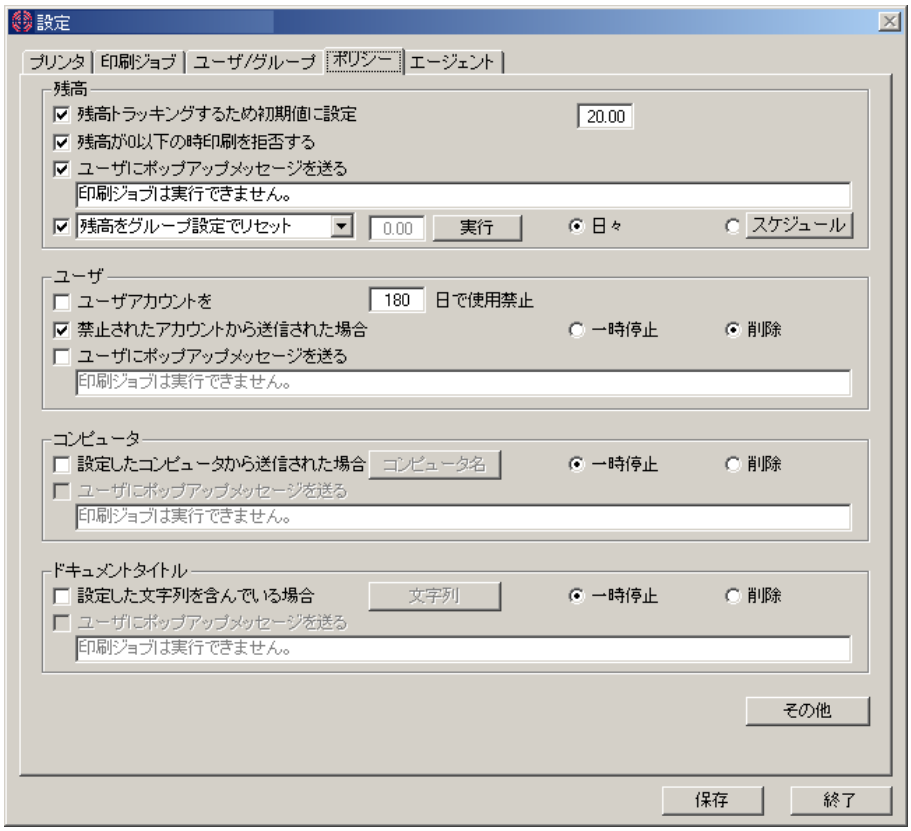
残高更新、グループ更新、PIN 設定

選択されたユーザのそれぞれの値を変更できます。「ユーザ編集」をクリックすることでも設定することができます。

ポリシー

設定した条件に当てはまる印刷ジョブを拒否することができます。また拒否したジョブを出力した PC に対しポップアップメッセージで知らせることができます。

【注意】ポップアップメッセージを使うには、'メッセンジャーサービス' がサーバ側、クライアント側、共に有効になっている必要があります。（コントロールパネルの管理ツール、サービスにある 'Messenger' を確認してください。）



残高 制限

ユーザ/グループ設定で規定した残高で制限します。残高は、初期値から印刷毎にコストを差し引いたものです。ユーザ/グループで[unlimited]に設定されている場合は、この残高制限は機能しません。

ユーザ 制限

ユーザ名で制限をかけることができます。制限ユーザの設定は「ユーザ/グループ」ページで設定してください。

コンピュータ 制限

コンピュータ名で制限をかけることができます。制限コンピュータの設定は[コンピュータ名]ボタンをクリックして設定してください。

ドキュメントタイトル 制限

印刷ドキュメントの特定のタイトルや特定のファイルタイプで制限をかけることができます。制限したい文字列は[文字列]ボタンをクリックして設定してください。

最大ページ数 制限

印刷ジョブ当たりの最大ページ数で制限をかけることができます。最大ページ数はプリンタ設定ページで設定できます。

カラー 制限

カラー印刷に制限をかけることができます。制限するユーザを指定できます。

サイズ 制限

印刷ジョブのサイズで制限をかけることができます。最大サイズは MByte 単位で設定できます。

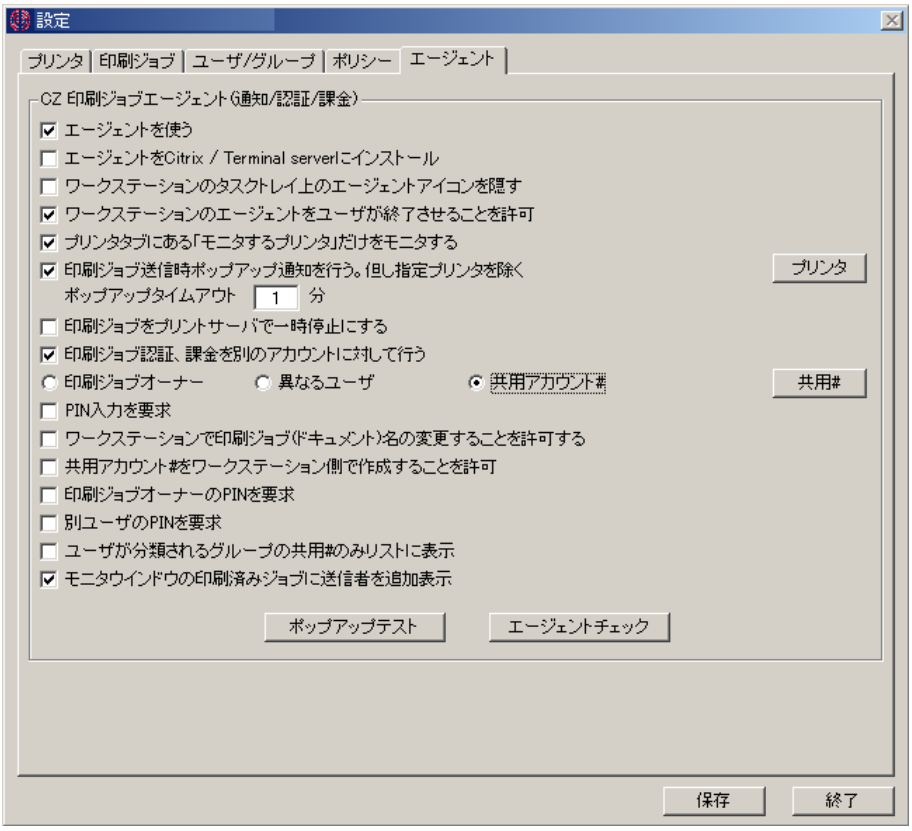
【注意】印刷枚数に係わる制限を行う場合、プリンタのプロパティにある ’全ページ分のデータをスプールしてから、印刷データをプリンタに送る’ オプションが設定されている必要があります。（各プリンタのプロパティの’詳細設定’ページを参照してください。）この設定がされていない場合は、最初のページからプリンタへ随時出力されてしまいます。

エージェント

エージェントを使うことで、ワークステーションローカルのプリンタや、プリントサーバ無しで IP アドレスを直接持ったネットワークプリンタへの印刷ジョブをモニタすることができます。また、印刷実行の認証、管理、課金などが行えるようになります。オプションの組み合わせに自由度がありますので目的に最適な設定が行えます。一番柔軟な[共用アカウント]は、同じログイン ID を使っている場合などにも個別認証が行える特徴があります。共用アカウントを登録すれば、そのアカウントと PIN により認証や課金が行える仕組みです。

その他クイックスタートガイドを参照してください。

【注意】この場合、エージェントプログラムをワークステーション側にインストールする必要があります。



エージェントを使う

ワークステーション側にエージェントプログラムがインストールされていて、エージェント機能が必要なときに ON にします。すべてのプリンタがプリントサーバ経由でワークステーションから使われている場合や、印刷実行前認証が必要でない場合は、OFF にします。

エージェントを Citrix / Terminal server にインストール

エージェントプログラムが Citrix / Terminal server にインストールされていてる場合 ON にします。

ワークステーションのタスクトレイ上のエージェントアイコンを隠す

ワークステーション側エージェントプログラムは自動起動するようスタートアップフォルダにショートカットが置かれています。起動していることを示すアイコンを見えないようにします。

ワークステーションのエージェントをユーザが終了させることを許可

アイコンを右クリックすることで表示される終了メニューを有効にします。

プリンタタブにある「モニタするプリンタ」だけをモニタする

Print Job Monitor の入っているコンピュータからは見えないプリンタの存在は、エージェントから通知されます。これらプリンタは自動的に「モニタするプリンタ」に追加

されます。モニタする必要が無いプリンタは、リストから削除してください。

印刷ジョブ送信時ポップアップ通知を行う。但し指定プリンタを除く

ワークステーションから印刷実行したときにポップアップ画面を表示します。この画面で、印刷確認や認証を行います。[プリンタ]で指定したプリンタへの印刷ジョブは影響を受けないように除外することができます。

ポップアップタイムアウト

ワークステーション側に表示されるポップアップ画面が表示される時間です。これを過ぎると印刷ジョブは削除されます。

印刷ジョブをプリントサーバで一時停止にする

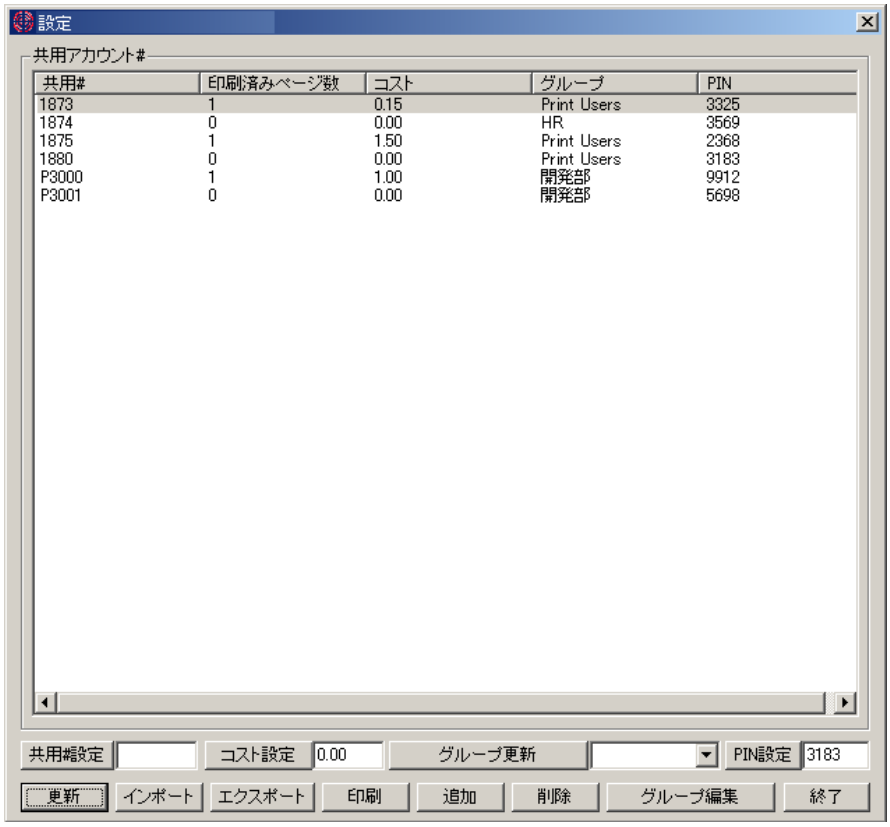
このオプションを ON にしない場合は、ポップアップ画面が出ても、印刷はそのまま実行されます。

印刷ジョブ認証、課金を別のアカウントに対して行う

印刷ジョブオーナー/異なるユーザ/共用アカウント#

印刷ジョブの認証を行いたいときに使います。このオプションが ON のときは、ワークステーションから印刷を実行したときにポップアップ画面が表示され、ユーザ認証を行います。オーナーの PIN、または異なるユーザや共用アカウントに対する PIN 入力を求め、一致しないと印刷は実行されません。この認証を行いたいときは、前述の「印刷ジョブをプリントサーバで一時停止にする」を ON にしておく必要があります。

また課金のためにユーザ名を使い分けることができます。その場合、PIN 認証は関係なく、[異なるユーザ]や[共用アカウント]を指定して実行記録を残すことができます。また、同時に PIN 認証を使うこともできます。ただし一部のワークステーションだけ PIN 認証を行うといった設定はできません。すべてのワークステーションに同じ目的で同じ操作を強いることになります。



PIN 入力を要求

PIN の認証を行うとき ON にします。パスワードと同様に使うことができます。

ワークステーションで印刷ジョブ(ドキュメント)名の変更することを許可する

ワークステーション側で印刷ジョブ(ドキュメント)名を変更することができます。

共用アカウント#をワークステーション側で作成することを許可

ユーザがワークステーション側の印刷確認ポップアップ画面から新しい共用アカウント#を作成して実行することを許可します。入力された共用アカウント#は自動的に、Print Job Monitor の共用アカウント#リストに追加されます。

印刷ジョブオーナーの PIN を要求

認証時、印刷ジョブ送信者の PIN を要求します。

別ユーザの PIN を要求

ユーザ認証時、印刷ジョブ送信者と異なるユーザの PIN を要求します。

ユーザが分類されるグループの共用#のみリストに表示

ユーザがグループに所属しているとき、そのグループで設定されている共用アカウント#のみ、ワークステーション側のポップアップ画面のリストに表示されます。

モニタウインドウの印刷済みジョブに送信者を追加表示

モニタ画面の印刷済みリストに送信者の項目を追加します。共用アカウント#が有効な

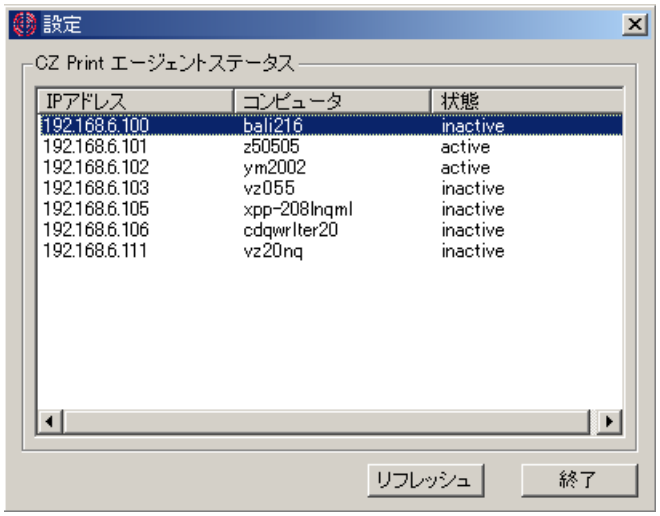
場合は、印刷済みリストのユーザ欄にはこの共用アカウント#が表示されます。

ポップアップテスト

ワークステーション側に表示されるポップアップ画面のテンプレートを表示します。

エージェントチェック

ワークステーション側にインストールされているエージェントが起動しているかどうか確認します。



【注意】印刷枚数に係わる制限を行う場合、プリンタのプロパティにある ’全ページ分のデータをスプールしてから、印刷データをプリンタに送る’ オプションが設定されている必要があります。（各プリンタのプロパティの’詳細設定’ページを参照してください。）この設定がされていない場合は、最初のページからプリンタへ随時出力されてしまいます。

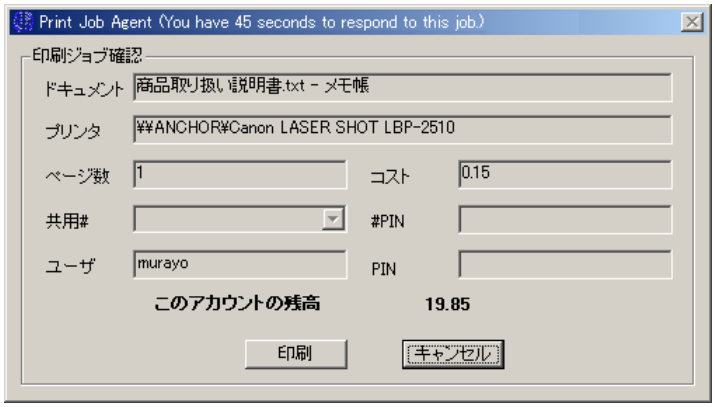
エージェント側ポップアップ画面

エージェント機能を使うときにワークステーション側に表示されるポップアップ画面です。オプションの組み合わせにより目的に合った使い方ができます。

Example1:

目的： ユーザが印刷を実行したときに本当に印刷するかどうか確認を求めます。

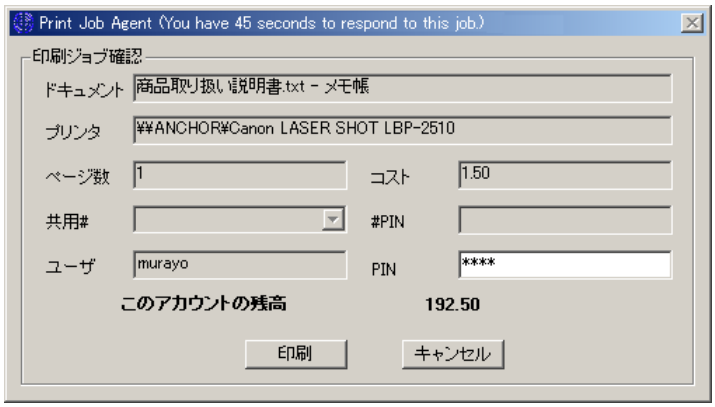
設定： 「印刷ジョブ送信時ポップアップ通知を行う。」と、「印刷ジョブをプリントサーバで一時停止にする」を ON にします。



Example2:

目的： ユーザが印刷を実行したときに PIN 認証を行います。PIN 番号を暗証番号として使えば本人確認になります。

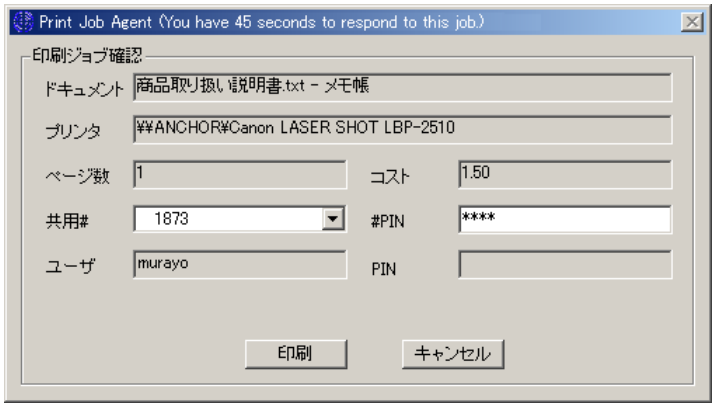
設定： 「印刷ジョブ送信時ポップアップ通知を行う。」、「印刷ジョブをプリントサーバで一時停止にする」、「印刷ジョブ認証、課金を別のアカウントに対して行う」、「PIN 入力を要求」を ON にします。



Example3:

目的： ユーザが印刷を実行するときに、印刷を実行したユーザとして共用アカウントを使います。この共用アカウントはグループごとやプロジェクトごとに割り当てることができます。また PIN も設定できますので、プロジェクトの関係者だけがその共用アカウントを使って印刷を実行することが可能となります。

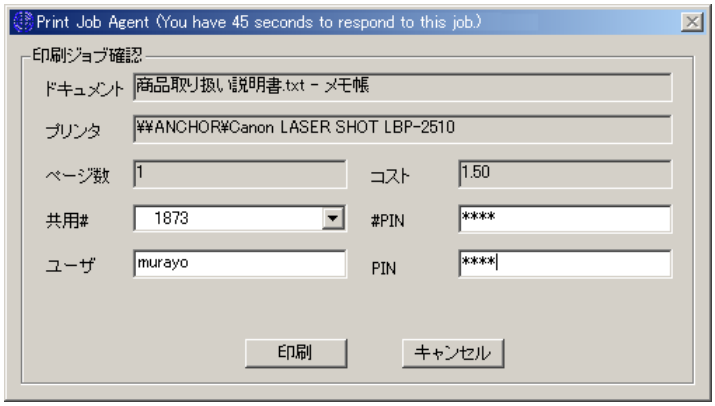
設定： 「印刷ジョブ送信時ポップアップ通知を行う。」、「印刷ジョブをプリントサーバで一時停止にする」、「印刷ジョブ認証、課金を別のアカウントに対して行う」を ON にし、「共用アカウント#」を選択します。PIN 認証を行う場合は「PIN 入力を要求」も ON にします。



Example4:

目的： 例 3 に加えて、ユーザの認証も行えます。ユーザはログインアカウントのユーザだけでなく、Print Job Monitor に登録されている別のユーザ名でもかまいません。ユーザ名と PIN が一致すれば認証されたことになります。

設定： 「印刷ジョブ送信時ポップアップ通知を行う。」、「印刷ジョブをプリントサーバで一時停止にする」、「印刷ジョブ認証、課金を別のアカウントに対して行う」を ON にします。PIN 認証を行う場合は「印刷ジョブオーナーの PIN を要求」もしくは「別ユーザの PIN を要求」も ON にします。



その他組み合わせも考えられますので、目的に応じた設定を行ってください。

Print Job Monitor 13 --- 印刷待ちジョブ

プリンタ状態

ローカルやネットワークのプリンタ状態を調べるためにコントロールパネルのプリンタフォルダを開きます。

名前を付けて保存

選択したリスト項目を保存します。Excel、HTML、テキスト形式が選択可能です。

印刷

選択したリスト項目を印刷します。

すべて選択

すべての行を選択します。

設定

設定 ダイアログボックスを開きます。

リフレッシュ

印刷待ちジョブのリストをリフレッシュします。

キャンセル

選択された印刷待ちジョブをキャンセルします。複数行を選択するときは'Ctrl'キーを

押しながらマウス左クリックしてください。

すべてキャンセル

すべての印刷待ちジョブをキャンセルします。

一時停止

一つまたは複数の印刷待ちジョブを一時停止にします。複数行を選択するときは'Ctrl'キーを押しながらマウス左クリックしてください。

再開

一つまたは複数の印刷待ちジョブを再開します。複数行を選択するときは'Ctrl'キーを押しながらマウス左クリックしてください。

再印刷

一つまたは複数の印刷待ちジョブを再印刷します。複数行を選択するときは'Ctrl'キーを押しながらマウス左クリックしてください。

ヘルプ

ヘルプファイルを開きます。

【ヒント】その他、マウス右ボタンをクリックすることでいくつかのメニュを表示します。ステータスバーには、トータルのジョブ数、ページ数、コストなどを表示します。

Print Job Monitor 13 --- 削除済みジョブ

プリンタ状態

ローカルやネットワークのプリンタ状態を調べるためにコントロールパネルのプリンタフォルダを開きます。

名前を付けて保存

選択したリスト項目を保存します。Excel、HTML、テキスト形式が選択可能です。

印刷

選択したリスト項目を印刷します。

すべて選択

すべての行を選択します。

設定

設定 ダイアログボックスを開きます。

リフレッシュ

削除済みジョブのリストをリフレッシュします。

Print Job Monitor 13 --- 印刷済みジョブ

プリンタ状態

ローカルやネットワークのプリンタ状態を調べるためにコントロールパネルのプリンタフォルダを開きます。

名前を付けて保存

選択したリスト項目を保存します。Excel、HTML、テキスト形式が選択可能です。

印刷

選択したリスト項目を印刷します。

すべて選択

すべての行を選択します。

設定

設定 ダイアログボックスを開きます。

リフレッシュ

印刷済みジョブのリストをリフレッシュします。

Print Job Report

Print Job Report は、Print Job Monitor が生成したデータベースをレポート形式にして表示します。

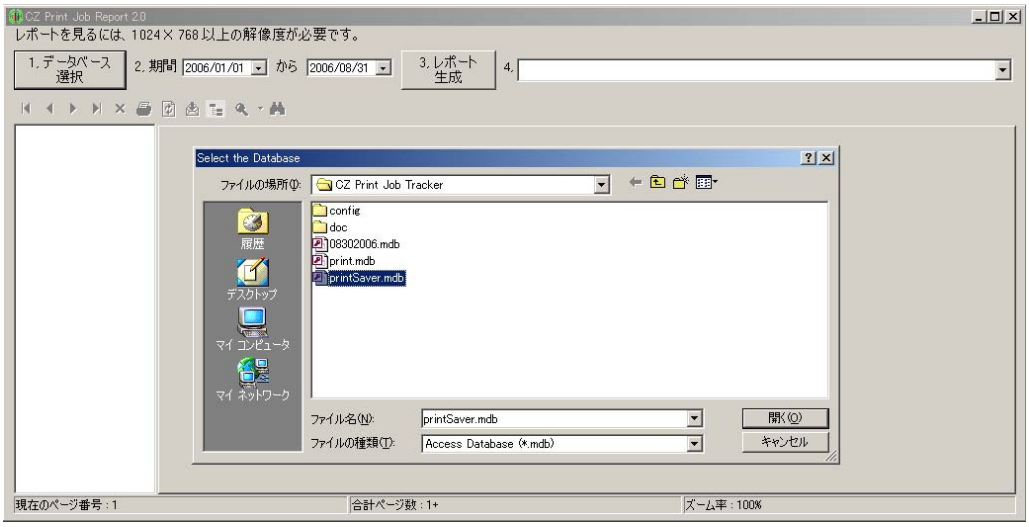
以下の順に指定してください。

1. データベース選択
2. 期間
3. レポート生成
4. レポート形式選択

1. データベース選択

Print Job Monitor をインストールしたフォルダにあるデータベース（printSaver.mdb）を指定します。

例） C:¥program files¥COSY Inc¥Print Job Monitor¥printSaver.mdb



2. 期間

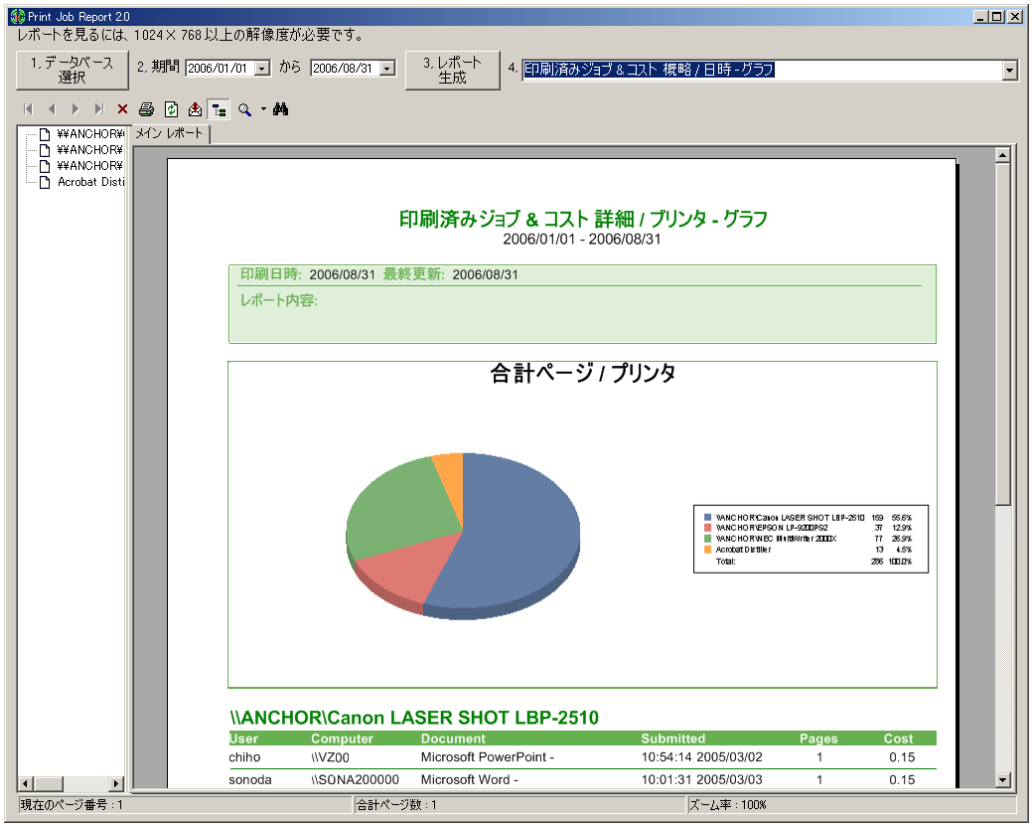
レポートにする期間をカレンダーで指定します。

3. レポート生成

指定期間でのレポートを生成を実行します。

4. レポート形式選択

レポート形式を選択してください。



以下に 94 種類のレポート形式をリストします。レポート形式は、54 種類のデフォルト形式と 40 種類のカスタマイズ可能な形式です。

1. Printed Jobs Top Five by User (Chart Only)
2. Printed Jobs Top Five by Printer (Chart Only)
3. Printed Jobs Top Five by Computer (Chart Only)
4. Printed Jobs Summary by User
5. Printed Jobs Summary by User (Chart)
6. Printed Jobs Summary by User & Printer
7. Printed Jobs Summary by User & Plotter
8. Printed Jobs Summary by Printer
9. Printed Jobs Summary by Printer (Chart)
10. Printed Jobs Summary by Plotter
11. Printed Jobs Summary by Plotter (Chart)
12. Printed Jobs Summary by Date for Plotter (Daily)
13. Printed Jobs Summary by Date for Plotter (Daily Chart)
14. Printed Jobs Summary by Date (Daily)
15. Printed Jobs Summary by Date (Daily Chart)
16. Printed Jobs Summary by Computer
17. Printed Jobs Summary by Computer (Chart)
18. Printed Jobs Detail Info by User
19. Printed Jobs Detail by User
20. Printed Jobs Detail by User (Chart)

21. Printed Jobs Detail by User & Plotter
22. Printed Jobs Detail by User & Paper Size
23. Printed Jobs Detail by Printer
24. Printed Jobs Detail by Printer (Chart)
25. Printed Jobs Detail by Plotter
26. Printed Jobs Detail by Plotter (Chart)
27. Printed Jobs Detail by Duplex
28. Printed Jobs Detail by Duplex (Chart)
29. Printed Jobs Detail by Computer
30. Printed Jobs Detail by Computer (Chart)
31. Printed Jobs Detail by Color
32. Printed Jobs Detail by Color (Chart)
33. Deleted Jobs Summary by User
34. Deleted Jobs Summary by User (Chart)
35. Deleted Jobs Summary by Printer
36. Deleted Jobs Summary by Printer (Chart)
37. Deleted Jobs Summary by Plotter
38. Deleted Jobs Summary by Plotter (Chart)
39. Deleted Jobs Summary by Date (Daily)
40. Deleted Jobs Summary by Date (Daily Chart)
41. Deleted Jobs Summary by Computer
42. Deleted Jobs Summary by Computer (Chart)
43. Deleted Jobs Detail by User
44. Deleted Jobs Detail by User (Chart)
45. Deleted Jobs Detail by Printer
46. Deleted Jobs Detail by Printer (Chart)
47. Deleted Jobs Detail by Plotter
48. Deleted Jobs Detail by Plotter (Chart)
49. Deleted Jobs Detail by Duplex
50. Deleted Jobs Detail by Duplex (Chart)
51. Deleted Jobs Detail by Computer
52. Deleted Jobs Detail by Computer (Chart)
53. Deleted Jobs Detail by Color
54. Deleted Jobs Detail by Color (Chart)
55. Customized Printed Jobs Summary by User
56. Customized Printed Jobs Summary by User (Chart)
57. Customized Printed Jobs Summary by Printer
58. Customized Printed Jobs Summary by Printer (Chart)
59. Customized Printed Jobs Summary by Plotter
60. Customized Printed Jobs Summary by Plotter (Chart)
61. Customized Printed Jobs Summary by Computer
62. Customized Printed Jobs Summary by Computer (Chart)
63. Customized Printed Jobs Detail by User
64. Customized Printed Jobs Detail by User (Chart)
65. Customized Printed Jobs Detail by Printer
66. Customized Printed Jobs Detail by Printer (Chart)
67. Customized Printed Jobs Detail by Plotter
68. Customized Printed Jobs Detail by Plotter (Chart)
69. Customized Printed Jobs Detail by Duplex
70. Customized Printed Jobs Detail by Duplex (Chart)
71. Customized Printed Jobs Detail by Computer
72. Customized Printed Jobs Detail by Computer (Chart)
73. Customized Printed Jobs Detail by Color
74. Customized Printed Jobs Detail by Color (Chart)

75. Customized Deleted Jobs Summary by User
76. Customized Deleted Jobs Summary by User (Chart)
77. Customized Deleted Jobs Summary by Printer
78. Customized Deleted Jobs Summary by Printer (Chart)
79. Customized Deleted Jobs Summary by Plotter
80. Customized Deleted Jobs Summary by Plotter (Chart)
81. Customized Deleted Jobs Summary by Computer
82. Customized Deleted Jobs Summary by Computer (Chart)
83. Customized Deleted Jobs Detail by User
84. Customized Deleted Jobs Detail by User (Chart)
85. Customized Deleted Jobs Detail by Printer
86. Customized Deleted Jobs Detail by Printer (Chart)
87. Customized Deleted Jobs Detail by Plotter
88. Customized Deleted Jobs Detail by Plotter (Chart)
89. Customized Deleted Jobs Detail by Duplex
90. Customized Deleted Jobs Detail by Duplex (Chart)
91. Customized Deleted Jobs Detail by Computer
92. Customized Deleted Jobs Detail by Computer (Chart)
93. Customized Deleted Jobs Detail by Color
94. Customized Deleted Jobs Detail by Color (Chart)

【注意】Print Job Report はフリーウエアです。バージョンによって、含まれるレポートフォームに違いがあります。中にはプロッタを対象としたものなど使えないレポートフォームも含まれます。

レポートの印刷

レポートを印刷します。

レポートのエクスポート

レポートをエクスポートします。ファイル形式は、PDF、EXCEL、DOC、RTF になります。

よくある質問

【注意】エージェント機能は Client Billing Edition と Premium Edition のみ有効です。

1. Q. Print Job Monitor 13 をインストールする具体例を教えてください。
2. Q. インストール・アンインストールの仕方を教えてください。
3. Q. 将来のアップデートはどのようにサポートされますか？
4. Q. 1 つのライセンスで何台のプリンタをモニタすることができますか？
5. Q. 会社で使っている複数の PC にインストールすることはできますか？
6. Q. 印刷ジョブが見えません。
7. Q. ベストパフォーマンスを保つにはどうすれば良いですか？
8. Q. 印刷待ちジョブ、削除済みジョブ、印刷済みジョブの違いは何ですか？
9. Q. 異なるプリンタに送られた複数の印刷待ちジョブをまとめて一時停止やキャンセルすることはできますか？
10. Q. 複数のプリンタにある印刷待ちジョブを設定した時間に自動的にキャンセルすることはできますか？
11. Q. リスト表示のカラムヘッダでソートすることはできますか？
12. Q. ジョブリストのデータの一部またはすべてを外部ファイルに出力することはできますか？
13. Q. ジョブリストのデータの一部またはすべてを印刷出力することはできますか？
14. Q. トータル印刷ページ数で制限をかけていましたが、それを超えても最初の数ページが印刷されます。
15. Q. ポリシーで「ユーザにポップアップメッセージを送る」にしていますが何も表示されません。
16. Q. Print Job Monitor をサービスとして起動するにはどうすればよいですか？

1. Q. Print Job Monitor 13 をインストールする具体例を教えてください。

A.　インストールに関してはクイックスタートガイドにまとめました、そちらをご覧ください。

2. **Q. インストール・アンインストールの仕方を教えてください。**

A.　インストールに関してはクイックスタートガイドにまとめました。そちらをご覧ください。

アンインストール

1. コントロールパネル→プログラムの追加削除を起動します。
2. Print Job Report を選択します。
3. 削除ボタンをクリックします。
4. Print Job Monitor を選択します。
5. 削除ボタンをクリックします。プロセスが残っているエラーメッセージが出る場合は、タスクマネージャーを起動して該当プロセスを終了させてからリトライしてください。
6. ワークステーションに Print Job Agent をインストールしている場合は同様に選択削除します。Windows グループポリシーでアンインストールすることも可能です。

3. **Q. 将来のアップデートはどのようにサポートされますか？**

A. Print Job Monitor 13 のアップデートは登録ユーザに E メールで案内が届きます。インストールファイルは弊社 WEB に準備されますので、必要に応じてダウンロードしていただきます。この際の料金は必要ありません。

4. **Q. 1 つのライセンスで何台のプリンタをモニタすることができますか？**

A. Print Job Monitor 13 はモニタ対象のプリンタ数とユーザ数、プリンタサーバ数でライセンスが変わります。詳しくは WEB ページでご確認ください。

5. **Q. 会社で使っている複数の PC にインストールすることはできますか？**

A.　可能です。それぞれの PC で起動する Print Job Monitor の単位でライセンスが必要です。

構成例（ユーザ数、モニタするプリンタ数でライセンス種類が変わります。）

Print Job Monitor	Computer	Printer

one copy　　Computer1　　Printer1 to Printer100

one copy　　Computer2　　Printer101 to Printer200

one copy　　Computer3　　Printer201 to Printer300

.....　　.....　　.....

Standard Edition では、ユーザ数の規定はありません。

6. **Q. 印刷ジョブが見えません。**

A.

1. **設定－プリンタ**のページを参照してください。モニタ対象のプリンタは Windows のプリンタフォルダに追加されている必要があります。その上で Print Job Monitor にモニタ対象プリンタとして登録します。

2.のボタンをクリックして、プリンタの状態が**[準備完了]**であることを確認してください。 また、Print Job Monitor を起動できるユーザはアドミニストレータ権限でインストールしたユーザです。

何かの設定を変更したときは必ず Print Job Monitor を**再起動**してください。

3. **設定－印刷ジョブ**のページを参照して、**[表示期間]**が正しいことを確認してください。

7. **Q. ベストパフォーマンスを保つにはどうすれば良いですか？**

A.

1. 必要ないならば、「設定]-[印刷ジョブ]ページの印刷済み、印刷待ちジョブの[自動リフレッシュ]時間を長くします。

2. 「設定]-[印刷ジョブ]ページの[自動バックアップ]を設定して、データベースファイルを必要以上に大きくしないようにします。

3. Print Job Monitor を Windows のサービスとして動作させます。16.を参照してください。

8. **Q. 印刷待ちジョブ、削除済みジョブ、印刷済みジョブの違いは何ですか？**

A.

印刷待ちジョブとは、モニタ対象プリンタの印刷待ちキューに入っているジョブのことです。

削除済みジョブとは、Print Job Monitor からキャンセルされたジョブです。

印刷済みジョブとは、既にプリンタへデータ転送されたジョブです。

9. **Q. 異なるプリンタに送られた複数の印刷待ちジョブをまとめて一時停止やキャンセルすることはできますか？**

A. はい、可能です。 複数の印刷待ちジョブを 'Ctrl' キーや 'Shift' キーを押した状態で選択してください。 ツールバーにあるまたはボタンをクリックします。またをクリックすることですべての印刷待ちジョブをキャンセルすることができます。

10. **Q. 複数のプリンタにある印刷待ちジョブを決まった時間に自動的にキャンセルすることはできますか？**

A. はい、可能です。 メニューの[印刷ジョブ]-[設定]を実行、またはツールバーのボタンをクリックして、[設定]画面を開きます。[ジョブ]のページにある**[指定時刻に自動削除]**の項目を設定してください。

11. **Q. リスト表示のカラムヘッダでソートすることはできますか？**

A. はい、可能です。 ジョブリストのすべてのカラムヘッダでソート可能です。例えば、ユーザカラムのヘッダをクリックすればユーザ名でソートされます。

12. **Q. ジョブリストのデータの一部またはすべてを外部ファイルに出力することはできますか？**

A. はい、可能です。 複数行を選択するときは 'Ctrl' キーや 'Shift' キーを押しながら選択します。 ファイルメニューの[印刷ジョブ]-[名前を付けて保存]を実行するか、 ツールバーのボタンをクリックすることで保存できます。 ファイルフォーマットは、**Excel、HTML、テキスト形式**です。

13. **Q. ジョブリストのデータの一部またはすべてを印刷出力することはできますか？**

A. はい、可能です。 複数行を選択するときは 'Ctrl' キーや 'Shift' キーを押しながら選択します。 ファイルメニューの[印刷ジョブ]-[印刷]を実行するか、 ツールバーのボタンをクリックすることで印刷できます。 トータルページ、コストが最終行に印刷されます。

14. **Q. トータル印刷ページ数で制限をかけていましたが、それを超えても最初の数ページが印刷**

されます。

A. メニューの[印刷ジョブ]-[設定]を実行、またはツールバーのボタンをクリックして、[設定]画面を開きます。[プリンタ]のページにある[最大ページ数]の項目をプリンタごとに設定してください。また「ポリシー]ページで、印刷ページが最大ページ数を越えた場合の動作を設定することができます。この動作を確実に行うには、Windows のプリンタプロパティの、[詳細設定]ページの[全ページ分のデータをスプールしてから印刷データをプリンタに送る]に設定する必要があります。

15. Q. ポリシーで「ユーザにポップアップメッセージを送る」にしていますが何も表示されません。

A. Print Job Monitor をインストールした PC とワークステーション側のどちらもメッセンジャーサービスが起動している必要があります。コンピュータの管理ツールからサービスを開いて'Messenger'が起動していることを確認してください。

16. Q. Print Job Monitor をサービスとして起動するにはどうすればよいですか？

A.

1. メニューから[ツール]-[Print Job Monitor サービスインストール]を実行します。

2. Print Job Monitor を終了します。

3. コントロールパネルの[管理ツール]から[サービス]を開き、リストから[Print Job Monitor]を選択して、プロパティを開きます。[ログオン]ページを開き、[ローカルシステムアカウント]からユーザアカウントに変更します。[アカウント]をクリックし、モニタするすべてのプリンタに管理者権限のあるアカウントを設定します。サービスが起動すると、printsaver.exe、printcz.exe、endprintcz.exe が起動していることがタスクマネージャで確認できます。

COSY Print Job Monitor - 日本語版

管理者マニュアル